

<報道発表資料>

平成23年7月17日

福島県郡山市から出荷された牛肉の放射性物質の検査結果及び流通状況について

1 放射性物質の検査結果

平成23年7月16日に、福島県郡山市の農家から本県川口と畜場に出荷された牛に放射性物質の検出された稲わらが給与されていたことが判明しました。このうち、2頭の枝肉が川口と畜場に保管されていたため、本日検査を実施しました。

検査結果は、下記のとおりいずれも食品衛生法の暫定規制値を下回りました。

記

(1) 採取日

平成23年7月17日

(2) 結果判明日

平成23年7月17日

(3) 検査機関

厚生労働省横浜検疫所輸入食品・検疫検査センター

(4) 検査結果

品目	個体識別番号	生産地	検査結果(単位: Bq/kg)			
			放射性ヨウ素 131	放射性セシウム 134	放射性セシウム 137	放射性セシウム 134+137
牛肉	08364-72941	福島県郡山市	不検出	91.5	109	200.5
	08365-05052	福島県郡山市	不検出	79.1	95.3	174.4
食品衛生法の暫定規制値			なし	—	—	500

2 牛肉の流通状況 (栃木県足利市C社)

5月13日に、川口と畜場でと畜され、栃木県足利市に販売された牛肉について、本日、栃木県から流通状況の報告があり、埼玉県に流通していないことを確認しました。

(1) 当該牛の個体識別番号

08365-10506

(2) 購入日及び購入量

平成23年5月16日 重量(骨付き) 397kg

(3) 販売量

栃木県足利市内の食肉販売業者が、6月2日から21日かけて、焼肉用やすき焼き用等に加工した266kgを店頭で小売り販売しました。残品はありませんでした。